

匿名データ・オーダーメイド集計（二次的利用） 調査票情報の提供について  
ヒアリングを踏まえた論点

（匿名データ・オーダーメイド集計について）

利用拡大に向けた周知

学術研究、高等教育目的以外での利用に対する考え方

教育利用に対する考え方

利用者のニーズを踏まえた二次的利用の開始に向けた検討

提供が開始された調査について対象年の拡大、利用申請期間の拡大

（調査票情報の提供（法 33 条）について）

利用手続きのあり方

オンサイト利用

（共通事項）

利用者側の責任について

## 中核的職員の計画的な育成・確保の推進について

### ヒアリングを踏まえた論点

統計の専門性を有する人材の採用

統計職員としてのキャリアパス

統計の政策への活用や行政記録の活用を進める人材交流

統計職員に求められる能力。特に、政策の評価・分析・立案に関する専門

性、提案能力。国際協議への対応

修士程度の専門性の習得（大学・研究所等との連携）

人材育成のための政府全体としての体系的な仕組み

より深い知識の吸収や人的関係の形成を可能にするための、学界との交流

システムの構築

公的統計に対する研究者の理解促進のための仕組み

研究会等の情報のオープン化